グッドライフ

キューデン・グッドライフが
お届けするアクティブ
シニアのための情報誌

2023.winter
Vol.25



写真：グランガーデン鹿児島











特集

九州伝来物語

グッドライフ

キューデン・グッドライフがお届けする
アクティブシニアのための情報誌

2023.winter
Vol.25

ごあいさつ …… 1

九州伝来物語 …… 2

乾燥の季節!喉をうるおす飲み物で身体を守ろう。…… 5

私たちのシニアライフ inグランガーデン鹿児島 …… 7

施設だより
グランガーデン福岡浄水／九電ケアタウン
グランガーデン熊本／グランガーデン鹿児島 …… 9

魅力再発見!わが町の伝統文化 博多独楽 …… 13

九州郷土菓子めぐり 大分銘菓 雪月花 …… 14

私共が日々サービスをお届けするにあたって強く心がけていることの一つに、「接遇」があります。「接遇」とは、「応接処遇」の略語で、人のお相手をし、おもてなしをするという意味です。相手の方が必要とされていることをくみ取り、思いやりの心をもって接すること、と言い換えることもできるかと思います。

この「接遇」のマナーには、五つの基本原則があると言われております。

それは、「挨拶」「表情」「身だしなみ」「言葉づかい」「態度」です。コミュニケーションの第一歩として、こちらから「ご挨拶」をする。その際にはにこやかな「表情」を浮かべる。清潔感を感じていただけるよう「身だしなみ」を整える。丁寧な「言葉づかい」と相手の方を尊重する「態度」で接する。

そうして、何より大切なことは、それぞれの根元に共通して「思いやり」の心があり、その「思いやり」を形としてマナーが伝えていることだと思います。

私共がお届けするサービスは、「接遇」の上に成り立っています。

従業員一同、日々マナーを学び、思いやりの心を磨いて、より良き「接遇」へ向けて一歩一歩を積み重ねてまいります。



（株）キューデン・グッドライフ
代表取締役社長
永友 清司

九州伝来物語

今では日本各地で当たり前となっているあんなコトやこんなモノ。もしかすると身近なところで生まれたものかもしれません。

実は九州はさまざまなモノの伝来の地。たくさんの〝日本初〟が、ここ九州で生まれたというストーリーがあるんです。今回はグランガーデンゆかりの福岡・熊本・鹿児島が発祥といわれているあれこれをご紹介します。

※諸説あります。

熊本発祥?!

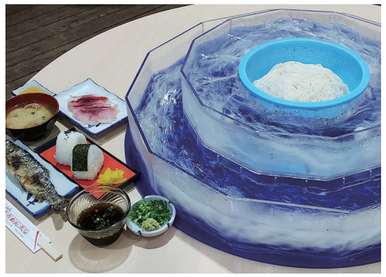
スクランブル交差点

スクランブル交差点といえば渋谷駅前が有名ですが、実は日本で初めて誕生したスクランブル交差点は熊本市の小飼交差点とされています。昭和44年、非常に交通量が多く交通渋滞で有名だったこの道路をスクランブル交差点にすることで、渋滞の緩和と事故防止に大きな成果をあげたということです。これは熊本県警が、当時アメリカで話題となっていた新交通システムに着想を得て導入したそうです。

鹿児島発祥?!

そうめん流し

夏の風物詩といえば海、花火、そして、流しそうめん。そんな流しそうめんを気軽に楽しめる回転式そうめん流し発祥の地とされているのは、薩摩半島の最南端にある指宿市唐船峡。唐船峡の回転式そうめん流しは、中華料理の回転式テーブルと、洗濯用たらいをヒントに開発されました。また、川上から湧き出る「唐船峡京田湧水」は、平成の名水百選に選ばれ、年間を通じて水温が13℃の清涼なそうめん流しを1年中堪能することができ、県内外から多くの観光客が訪れています。



新婚旅行



日本で初めて新婚旅行に行ったといわれているのが、幕末の志士・坂本龍馬。妻のおりょうと２人で薩摩を旅行し温泉や名所を巡ったとされていますが、直前の寺田屋事件で怪我を追った龍馬の湯治目的だったという話も。他にも諸説あるとされており、薩摩藩家老の小松清廉が新婚時（1856年）に夫婦で訪れた霧島旅行が日本初ではないかともいわれています。

写真協力：公益社団法人　鹿児島県観光連盟

福岡発祥?!

年越しそば



１年の締めくくりに食べるものといえば年越しそば。その発祥は鎌倉時代、うどん・そば発祥の地とされている博多区の「承天寺」にて、貿易商の謝国明（しゃこくめい）が年を越せない町人を集め、蓄えていたそば粉を「世直しそば」としてそば餅を振る舞ったところ、新しい年への希望を持った人々が大晦日の夜に食べるそばを、幸運を運んできたそば「運そば」と呼ぶようになったことが始まりだといわれています。

セーラー服

女子学生服として全国に普及しているセーラー服は、セーラーカラーと呼ばれる大きな襟が特徴。元はイギリス海軍の制服として広まり、世界中で今も人気の高いモチーフです。明治18年に創立された福岡女学院(当時は福岡女学校)では、エリザベス・リー校長発案のもと、大正10年12月にいち早く制服として採用しました。これは着物に替わる活動しやすい服として自身が着用していたセーラー服をモデルにしたとされ、当初は運動着としても使用されていたそうです。最近の研究により、名古屋市の金城女学校（現・金城学院）が、福岡女学院より数ヶ月早く採用したという説が発表されていますが、九州では初のセーラー服となったようです。



熊本発祥?!

ふりかけ

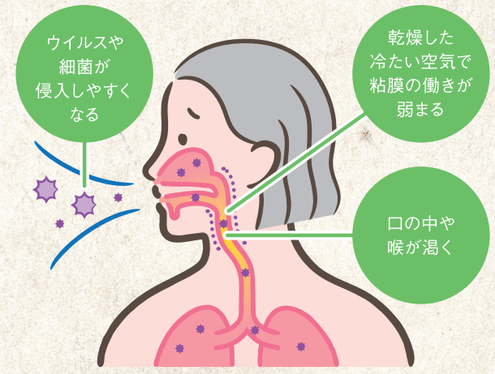


ごはんのおともとして真っ先に思い浮かぶものといえば、ふりかけではないでしょうか。今ではバラエティ豊かな味が展開されていますが、その発祥は熊本だといわれています。大正2年、カルシウム不足を補うために熊本の薬剤師が考え出したのが、魚の骨を粉にして食べること。その魚の粉に醤油などで味を付け、乾燥し、そこに胡麻や青のりを加える事で、魚が苦手な人でも食べられるよう工夫してできたのが、今でも人気のふりかけ「御飯の友」なのです。

乾燥の季節！喉をうるおす飲み物で身体を守ろう。

空気が乾燥した日は、真っ先に喉に“イガイガ”と異変を感じる！という方も多いのでは？呼吸をしたり、飲食をしたり、喉は外界と触れることが多いため、粘膜に刺激を受けやすい器官です。水分量の少ない冬の乾燥した空気が喉を通ることで、粘膜の働きが弱まりウイルスや細菌の侵入を防ぎづらくなってしまいます。喉の炎症は、風邪や病気のはじまり。体調管理のためにも、乾燥の季節は特に「喉のうるおい」を保つように心がけたいですね。

そこで今回は、乾燥が気になる冬の季節に積極的に摂りたい「喉をうるおす」飲み物をご紹介します！



蜂蜜＋大根＋りんごで喉にうれしい特製ドリンク

蜂蜜に加えて、喉の痛みを抑える炎症効果があるといわれる大根とリンゴをプラス。飲みやすいのに、喉の乾燥を防ぐ効果も狙える「蜂蜜大根りんごドリンク」。
すりおろした大根とりんごに、蜂蜜を加えてお湯を注ぐだけで完成です。





喉が痛い！風邪気味かも！そんなときは葛湯（くずゆ）

風邪のひきはじめによく飲まれている薬「葛根湯」の主薬でもある葛を主原料とする葛湯。やさしいとろみが、痛みを感じる喉にもやさしい味わい。解熱効果も期待できます。





葛湯は熱々のお湯によく溶かしてから飲みましょう。身体もポカポカになります。

今すぐ喉をうるおすなら「のど飴」もオススメ！



唾液の分泌を活発にして、喉に潤いを与えてくれるのど飴も冬の必須アイテムです。



いつもの飲み物に蜂蜜をプラス

蜂蜜そのものの水分量はそれほど高くないのですが、水分を閉じ込める保湿効果が高いといわれています。そのため、乾燥しがちな冬の喉粘膜を保護してくれます。また、抗炎症や抗菌、抗酸化といった効果も発揮してくれる優秀アイテムです。

石田新憲様・優子様ご夫妻の暮らし

これからの暮らしの中で安心を最優先した住まいを選択



石田（いしだ） 新憲（しんけん）さま　石田（いしだ） 優子（ゆうこ）さま

Qご入居のきっかけは？

石田新憲様（以下、新憲様）：仕事を第一線から退いた後も、以前から妻と二人で住んでいる鹿児島市内の一戸建ての自宅で暮らしていました。住み心地もとてもよかったのですが、やはり将来のことを考えるとマンションなどの方が便利かと思い、一度弟たちとこちらの施設を見に伺いました。一戸建ての自宅と比べるとやはり〝狭さ〟が気になりましたが、立地の良さや施設の安全・安心面などとても気に入りました。そこで、一旦お部屋の仮申込をさせていただき、自宅を売ることにしたのです。ただ、意外と固定費のかかる住居でしたので、売り出してはみたものの直ぐの売却とはなりませんでした。しかしこちらは人気の物件。あまり長く仮申込でご迷惑をかけてもと思い「一旦キャンセル」を申し出たその日に懸案の自宅の売却が決定。そんなご縁もあって、あっという間に入居が決定しました。

Qご入居後の住心地は？

新憲様：ちょうどコロナ第七波が流行中での入居となりました。そのような状況もあり、クラブルームなどでみなさんと交流するような機会が、まだなかなかとれていません。しかし、スタッフの方はもちろん入居者のみなさんにもとても親切にしていただき「なにかわからないことがあったらいつでもなんでも聞いてくださいね」とお声掛けをいただいています。

石田優子様（以下、優子様）：主人は毎朝4時30分ぐらいから、私は5時ぐらいから、ご近所の公園までウォーキングに出かけています。入居者の方で同じくウォーキングされている方が多いので、毎朝挨拶を交わすようになりました。私たちはウォーキング後に、車で前に住んでいた家の近所まで出かけて、地域のラジオ体操に参加しているんですよ。

Qとても健康的ですね！その他にお気に入りの過ごし方はありますか？

新憲様：入居後、部屋の間取りは狭くなりましたが、お風呂は大浴場を利用しているので前の住まいより断然広くなり、ゆったりと良い時間を過ごしています。同じ時間帯に行くと、いつものメンバーにお会いできるのも楽しみです。特に女湯ではいろんなお話で盛り上がっているようですね。

優子様：そうなんです。すっかりお風呂で入居者のみなさんと顔なじみになって、施設のことはもちろん、ご近所のオススメスポットのことなどいろいろ情報をいただいております。

新憲様：毎朝のウォーキング後に、ライブラリーによってコーヒーを飲みながらゆっくり過ごすことも多いですね。



毎朝のウォーキングが日課。健康的な優子様

優子様：そうそう。ロビーやレストラン、ライブラリーなどは市内にあるホテルよりも「雰囲気もよく上質で過ごしやすいわね」といつも主人と話しているのです。

Q今後楽しんでみたいことは？

新憲様：二人とも旅行が趣味なんです。コロナが落ち着いたら、ぜひ旅行に出かけてみたいですね。国内を旅行するときは、京都や名古屋ぐらいであれば車を運転していくんですよ。その方が旅先からの足も便利ですので。

優子様：一箇所を拠点にして一週間～10日ぐらい滞在して、いろんなところをまわるんですよ。

新憲様：一戸建ての時は、長い旅行の際は必ずセキュリティ会社に連絡していましたが、ここだとサービスの方に申し出れば安心して出かけられます。安心、安全という部分は、やはりここへ入居したことで大きくなりましたね。



この施設での楽しい生活に夢を馳せる新憲様

優子様：10年以上お住まいの方もいらっしゃるようですし、皆様穏やかに暮らしておられるように拝見しています。やはり、日々の暮らしへの安心が大きいのではないでしょうか。

新憲様：もしも迷っている方がいらっしゃれば、なるべく早く入居する方がいろんな面でお得かもしれませんね。私たちもちょうどよいときに入居できました。ここでの暮らしを楽しんでいきたいです。

施設だより

Goodlife News

グランガーデン福岡浄水



閑静な住宅街にあるグランガーデン福岡浄水。
ちょっと足を延ばせば動物園や植物園も近くにあり、
一年中お散歩が楽しめます。

九電ケアタウン



広大な敷地内に緑あふれる九電ケアタウン。
さまざまな花が咲く庭園では、季節の移り変わりを肌で感じることが出来ます。
また、地元にまつわるイベントなども開催しています。

レストランでは四季折々でスペシャルメニューをご用意しております。
今回は秋のスペシャルメニューをメインにご紹介いたします。

お月見御膳

秋を感じる旬の食材を使用し、十五夜のひとときをお過ごしいただきました。メイン料理は牛ヒレステーキ！とうもろこし御飯も好評でした。デザートは十五夜にちなんでお月見団子を召し上がっていただきました。





旬の食材で楽しむお月見御膳

実りの秋御膳

秋の涼しさを感じる夕暮れに、旬の食材を活かした実りの秋御膳をご用意いたしました。秋野菜の天ぷら、栗ごはん、松茸の清汁など秋の味覚が盛りだくさん。ご入居の皆さまからは「とても美味しかった」と仰っていただけました。





秋の味覚が盛りだくさん

ハロウィン

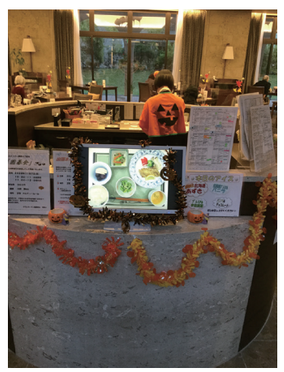
10月31日は「ハロウィン」ということで、夕食は仮装をしてお出迎え。かぼちゃスープとグラタンも好評でした。ご入居の皆さまにはお料理はもちろん仮装も楽しんでいただきました。



ワインに合うあったかチーズフォンデュ

11月のスペシャルメニュー

今年もヌーボー（新酒）の季節がやってきました。ワインに合うスペシャルディナーをご用意いたしました。今年のメイン料理はチーズフォンデュでした。お酒を飲まれる方も、飲まれない方も一緒にお食事を楽しんでいただきました。



季節のイベントも全力で！

九電ケアタウンは、２０２２年10月１日で創立20周年を迎えることができました。地域の皆さま方、行政や医療介護関係者皆さまの厚いご支援と温かい激励の賜物でございます。
創立20周年記念イベントを開催しました。

創立記念御膳

ご入居者の人気メニューを中心に取り揃えました。コロナ禍で盛大なお祝いが出来ませんでしたので、多くのご入居者からご予約いただき、みなさま舌鼓を打たれていました。



人気メニューに舌鼓

ピアノアンサンブルコンサート

創立20周年記念第1弾として「ピアノアンサンブルコンサート」を開催しました。二人のピアニストが結成したピアノデュオ「ＨａｍｉＹｕｍｉ」による息の合った連弾で♪アイネクライネナハトムジーク／モーツアルト　♪四季／ヴィバルディ　♪川の流れのように／美空ひばり等、クラシックの名曲から歌謡曲まで幅広いジャンルの曲を演奏して頂きました。とても素敵な時間で20周年をお祝いしていただきありがとうございました。
ご入居の皆さまには演奏はもちろんお料理も楽しんでいただきました。



さまざまなジャンルの演奏で素敵な時間を過ごされました

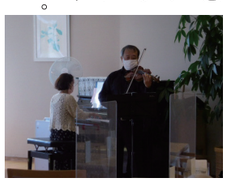


二胡（にこ）演奏＆漢詩朗読

創立20周年記念第2弾として「二胡演奏＆漢詩朗読」を開催しました。《漢詩朗読》蒋晶さんの美しい言葉と《二胡》日下智恵子さんの奏でる甘く圧倒的な音色に皆さま魅了されていました。

バイオリン・コンサート

創立20周年第3弾として「バイオリン・コンサート」を開催しました。～普段着で楽しむクラシック～と題して、皆さまに親しみのある曲を中心に演奏されました。美しいバイオリンの音色やテクニックとピアノの息のあったアンサンブルに、お客さまもうっとりと聞き惚れてしまう、素敵な時間を共有されました。



おまけ（記念品）

ご入居者全員に紅白のひよこ饅頭と、九電ケアタウンネーム入り水筒をプレゼントしました。毎日の水分補給にご利用いただければ幸いです。



施設だより

Goodlife News

グランガーデン鹿児島



雄大な桜島をのぞむ絶好のロケーションがお部屋から楽しめる
グランガーデン鹿児島。周辺には野球場・テニスコート・プールもある
鴨池公園が近くにあり、スポーツ観戦やウォーキングにも最適です。

グランガーデン熊本



日々復興がすすむ熊本城を目の前にのぞむグランガーデン熊本。
上通・下通のアーケードもすぐ近くで便利。
美術館や博物館も近く、アート鑑賞にも最適です。

文化祭

4年に1度開催する『文化祭』。本来であれば2020年の開催予定でしたが、コロナウイルスの影響で延期となり、ようやく2022年に開催することができました。多くのご入居者にご出展いただき、どの作品からも作者の〝想い出〟と〝思い〟を感じることができました。鑑賞された皆さまも展示作品に魅了されていらっしゃいました。





ご入居者が作られた展示作品を楽しまれる皆さま

お刺身の日

レストランでは毎月〝お刺身の日〟があります。新鮮なお刺身を楽しめるとあって、毎回たくさんのご入居者にご予約をいただいております。11月のお刺身は、「まぐろ・鯛・かんぱち・サーモン・カツオのたたき」をご用意。きれいに盛り付けられたお刺身は、見た目もよく食欲をそそられます。



ご入居者お待ちかねのお刺身

ボジョレーヌーボー

11月17日に解禁されたボジョレーヌーボー。今年もワインに合わせ、夕食に〝魚介のグリルチーズフォンデュ風〟をご用意！「こんなハイカラな料理は初めて！」「美味しいね！」と楽しんでいただき、お料理とボジョレーに皆さまご満足いただけたご様子。なかにはワインをお代わりする方もいらっしゃいました！





ワインが進む料理とともに

歌声喫茶

介護居室では、介護スタッフによる「歌声喫茶」が定期的に開催されます。皆さま、スタッフの明るく元気な歌声を心待ちにされており、懐かしの音楽を弾き語りで披露すると、一緒に歌ったり、手拍子してくださいます。合間に美味しいお茶と、特別に用意した大福も味わっていただきました。たくさんの笑顔と、朗らかな歌声に囲まれて、スタッフも嬉しいひとときです。



スタッフと一緒に歌ってリフレッシュ





レストランイベント

レストランではご入居者の皆さまの楽しみであるお食事にも力をいれ、様々なイベント食の提供を行っております。「少し豪華な夕食」「シェフのおすすめメニュー」などご好評いただいております。その中でも特に評判のよかったメニューをご紹介いたします♪



6月「少し豪華な夕食」の『味彩御膳』では大輪の紫陽花がレストランで皆さまをお出迎えしました



レストランでは食の楽しみを大切にし、バランスは勿論のこと旬を盛り込んだ料理の提供にも努めております



イベリコ豚の
ロースト・スパニッシュオムレツ



鯛の西京焼き・夏野菜の天ぷら
・ゼリー寄せ

介護棟イベント☆ぶどう狩り

10月20日(木)、介護棟10月のレクレーションとして『ぶどう狩り』を開催いたしました。コロナ禍でなかなか外出できない状況ですが、なんと!!館内にぶどう畑が出現☆☆菜園用ネットにぶどうを吊下げたスタッフお手製のぶどう畑で、大粒の巨峰や立派なシャインマスカットでぶどう狩りを楽しんでいただきました。「どれにしようか～♬」「大きいのがいいね～♡」と皆さま真剣なまなざしでハロウィン仕様のぶどう狩りを楽しんでおられました。

ぶどう狩りの後は、皆さまカステラとお茶でほっこり♡獲れたてのぶどうと一緒にお召し上がりいただき、賑やかなひと時となりました♬



ハロウィン仕様のお手製ぶどう畑



鹿児島市「敬老祝事業」に伴う感謝状贈呈式

9月20日、大ホールにて88歳米寿のお祝いの贈呈式を開催しました。

例年、鹿児島市から市長・副市長などが来館され感謝状の贈呈を行っておりましたが、新型コロナウイルス感染対策のため今年度より各事業所での感謝状贈呈となり、贈呈式と茶話会を行いました。

今年の88歳は12名様！　長生きの秘訣や思い出話などで盛り上がり、皆さま素敵な笑顔が印象的でした。皆さまが、いつまでもお元気で充実した日々が送れますように！





米寿のお祝い。おめでとうございます！

魅力再発見！　わが町の伝統文化

博多独楽

独楽芸という曲芸も生み出した美しく精巧なつくりの博多独楽

「お正月には　凧あげて　こまをまわして　遊びましょう」そんな童謡に描かれた風景も今は昔。最近では、通りで独楽をまわして遊ぶ子どもの姿を見ることも、稀になりました。もともと独楽は、世界各地で古くから親しまれてきた遊びです。日本には今から１３００年ほど前に、中国から竹製の唐独楽が伝わって来たのが最初とされています。

その唐独楽を元に、日本発祥の独楽として発展して出来たのが「博多独楽」。その特徴は、木台に鉄芯を打ち込んだ「心棒」を使っているところです。鉄の心棒に麻ひもを巻きつけて、強く引いて遊ぶのですが、芯棒に鉄を使っていることで回転のバランスが格段によく保たれ、振れが少なく安定した回転を続けることができます。この安定性を活かした、「扇の先や刀にのせて回す」という独楽芸という曲芸が生み出されました。

博多で生まれた独楽芸は、初めは九州を中心に流行しますが、その後、京から江戸へと広まり大ブームとなります。天皇の御所に招待されて披露されるほどの芸として栄えましたが、幕府によって禁令が出てきたことにより、その文化はだんだんと寂れてきました。しかし、明治の時代に筑紫珠楽（うつしゅうらく）によって、独楽芸は再興されます。今では博多独楽は、工芸品の独楽だけではなく、県の無形文化財に指定されている伝統芸能を意味するものとして受け継がれています。

樹齢を経た椿の木を原料に総漆（うるし）で仕上げられる独楽は、乾燥から入れると約５年の歳月をかけて作り上げられるそう。その美しく精巧なつくりも一見の価値ありです。



三代目筑紫珠楽氏。筑前博多独楽で工芸品と伝統芸能を受け継いでいる。

取材協力



はかた伝統工芸館

博多独楽の実物を見ることができる「はかた伝統工芸館」。他にも博多織や博多人形など福岡・博多の伝統工芸が展示されています。

住　〒814-0001
福岡市早良区百道浜3丁目1-1
福岡市博物館2階

URL　http://hakata-dentou-kougeikan.jp





その味に歴史あり、風土の恵みあり

九州郷土菓子めぐり

大分銘菓　雪月花

地元産の柚子の魅力を
味に、包に風流に練り込んだ銘菓「雪月花」

夏の終りから秋にかけて、大分の至るところで見られるのが、黄色く熟れた柚子の果実。日本でも有数の柚子産地として知られる大分は、柚子胡椒や柚子果汁などが名産品として人気です。その酸味を活かし、料理の隠し味やアクセントに使われることも多い柚子ですが、風味の良さから和菓子の素材にもよく使われています。大分銘菓「古後老舗（こごろうほ）の雪月花」も柚子を使った銘菓のひとつ。

創業者の古後精策（こごせいさく）氏は、幕末に天領日田で府内藩に仕えていました。その一方で、江戸時代の儒学者広瀬淡窓の門下生としても、書画や茶道をたしなむ風流人でもありました。茶室に招いた客人に、お手製の柚練（ゆずねり）などでもてなす器用な人物でもあったそうです。明治維新後に、その柚練を元に商売を始めたのが古後老舗です。

創業以来１５０年余、「甘露柚練（かんろゆねり）」と「雪月花」の二つのお菓子だけをつくり続けています。

基本となる甘露柚練は、柚子の中皮と砂糖のみを使い、添加物は一切加えずに、創業家秘伝の火加減で練り上げ、美しい黄金色に仕上げています。さわやかな甘味のなかに、かすかな香りを感じる、くせになる美味しさです。

この柚練を裏ごしたものを、最中風の薄皮でサンドしたお菓子が「雪月花」です。餅米でできている薄皮は、よく見ると、白、青、ピンクというかすかに薄い色がついています。淡い白は雪、淡い青色は月、そして淡い紅色を花に見立てたもので、「雪月花」の名前の由来ともなっています。唐の詩人白居易（はくきょい）の詩の一節、「雪月花のときに最も君を懐う」が出典。お茶席などにも好まれる上品な味わいです。

掛け紙や菓に用いられている柚子の絵は、大分出身の日本画界の大御所、福田平八郎画伯によるもの。また、題字を描いているのは、同じく大分出身の彫刻界の第一人者、朝倉文夫氏。大分の芸術家も一役買っている歴史伝わる包装紙も、味わいのひとつ。一年のうちでも柚子の採れる11月にだけ仕込みを行い、柚練がなくなれば売り切れ御免の希少な銘菓でもあります。



大分出身の芸術家たちによる絵と書を使った包み紙。「その思いに恥じない味をつくりつづけたい」と、店主は語っています。

取材協力：古後老舗（大分県大分市千代町3-1-10）

施設インフォメーション

～これからの季節、各施設で行われるイベントです～

コロナウイルスの影響でやむを得ず中止となる場合があります。
詳しくは各施設のフリーダイヤルにお問い合わせください。

グランガーデン福岡浄水

0120-282-600

〒810-0022
福岡県福岡市中央区薬院4丁目13番17号


敷地権利／九州電力(株)所有

［トピックス］

2月	イベント お楽しみ交流会	3月	イベント ロビーコンサート
3・4月	イベント 春の見学相談会	5月	イベント 開業イベントコンサート

九電ケアタウン

0120-290-873

〒811-3214
福岡県福津市花見が丘3丁目28番2号


敷地権利／(株)キューヘン所有

［トピックス］

2月	イベント バレンタインコンサート	3月	イベント 栄養セミナー
4月	イベント スプリングコンサート	5月	イベント 筑前琵琶演奏会

グランガーデン熊本

0120-87-5588

〒860-0846
熊本県熊本市中央区城東町４番７号


敷地権利／九州電力(株)所有

［トピックス］

2月	イベント お楽しみ交流会	3月	イベント お花見ウォーキング
4月	イベント 花衣弁当	5月	イベント 菖蒲湯

グランガーデン鹿児島

0120-80-0766

〒890-0063
鹿児島県鹿児島市鴨池1丁目55番10号


敷地権利／九州電力(株)所有

［トピックス］

2月	イベント 節分 豆まき会	4月	イベント 春の茶話会
4月	イベント コンサート	4月	イベント 春の施設見学会

九電グループ
ずっと先まで、明るくしたい。

株式会社 キューデン・グッドライフ

〒810-0022 福岡市中央区薬院4丁目13番17号
TEL 092-524-0051　FAX 092-524-0061 https://www.kyuden-gl.jp/